

第5回日本災害医療ロジスティクス研修実施要領（案）

1. 目的

大規模災害時、被災県に支援に入る医療チームとして円滑な情報のやりとりや十分な生活環境の確保といったロジスティクス能力の向上を目的として本研修を行う。

2. 獲得目標

- 1) ロジスティクスの基礎を習得する
 - ・派遣目的地までの円滑な到達
 - ・衣食住の確保
- 2) 各拠点での本部立ち上げと本部内におけるロジスティクスの役割を理解する
 - ・各拠点でのカウンターパートとのコミュニケーション
 - ・情報伝達手段の構築および通信訓練
 - ・情報の集約と活用
- 3) 多組織間の連携について理解する
 - ・各組織特有の手法などについて理解
 - ・多組織間の協働方法の検討

3. 開催日

平成 29 年 8 月 23 日（水） 14 時 00 分から 17 時 30 分
平成 29 年 8 月 24 日（木） 9 時 00 分から 17 時 50 分
平成 29 年 8 月 25 日（金） 8 時 30 分から 終日
平成 29 年 8 月 26 日（土） 15 時 30 分まで

4. 開催場所

《メイン会場》

岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター（矢巾キャンパス）

《その他》

岩手県沿岸部

5. 受講対象者

職種は問わない

6. 申し込み方法

岩手医科大学ホームページ申し込みフォームから

<http://www.iwate-med.ac.jp/saigai/training/logistics/>

7. 申し込み締め切り

平成 29 年 6 月 30 日（金） 17 時

受講決定については締め切り後 1 週間を目途に運営事務局よりお知らせする予定です。

8. 受講定員

70 名（内 10 名岩手県枠）

9. 参加費

研修受講料：25,000 円（会場までの交通費、宿泊費、弁当代は別途必要）

※2 日目のお弁当は 500 円で斡旋します。

10. 研修日程

別紙プログラム参照

11. 懇親会

日時：8月23日（水）18：30～

会場：お箸屋 柚子（盛岡市菜園 1-8-15）

会費：¥3,500

12. 宿泊

宿泊は盛岡駅周辺での確保をお勧めします（各自で確保願います）。8月25日（金）の宿泊に関しては、実践研修先での宿泊を予定しています（各人の実践研修先については研修日当日に発表いたしますので、事前に確保する必要はありません）。

13. 運営委員

統括責任者	岩手医科大学	眞瀬智彦
	災害医療センター	近藤久禎
	兵庫県災害医療センター	中山伸一
	山形県立中央病院	森野一真
	武蔵野赤十字病院	勝見敦
	大崎市民病院	山内聡
	渋川医療センター	楠孝司
	日本赤十字社東京都支部	高桑大介
	前国際協力機構	大友仁
	災害医療センター	市原正行
	災害医療センター	大野龍男
	神戸学院大学	中田敬司
	神戸赤十字病院	中田正明
	山形県立中央病院	萬年琢也
	愛知医科大学	小澤和弘
	日本赤十字社本社	山本孝幸
	日本赤十字社岩手県支部	岩崎満
	日本赤十字社岩手県支部	佐々木孝司
	岩手医科大学	藤原淳一
	岩手医科大学	藤原弘之
	岩手医科大学	奥野史寛

（敬称略）

14. 主催

岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター

1 5. 共催

独立行政法人国立病院機構災害医療センター

1 6. 後援（予定）

内閣府

厚生労働省

文部科学省

岩手県

日本医師会

岩手県医師会

岩手県教育委員会

日本赤十字社

社会福祉法人恩賜財団済生会

日本集団災害医学会

日本集団災害医学会災害医療ロジスティクス検討委員会

日本災害医療ロジスティック協会

災害医療 ACT 研究所

公益財団法人国際医療技術財団（JIMTEF）